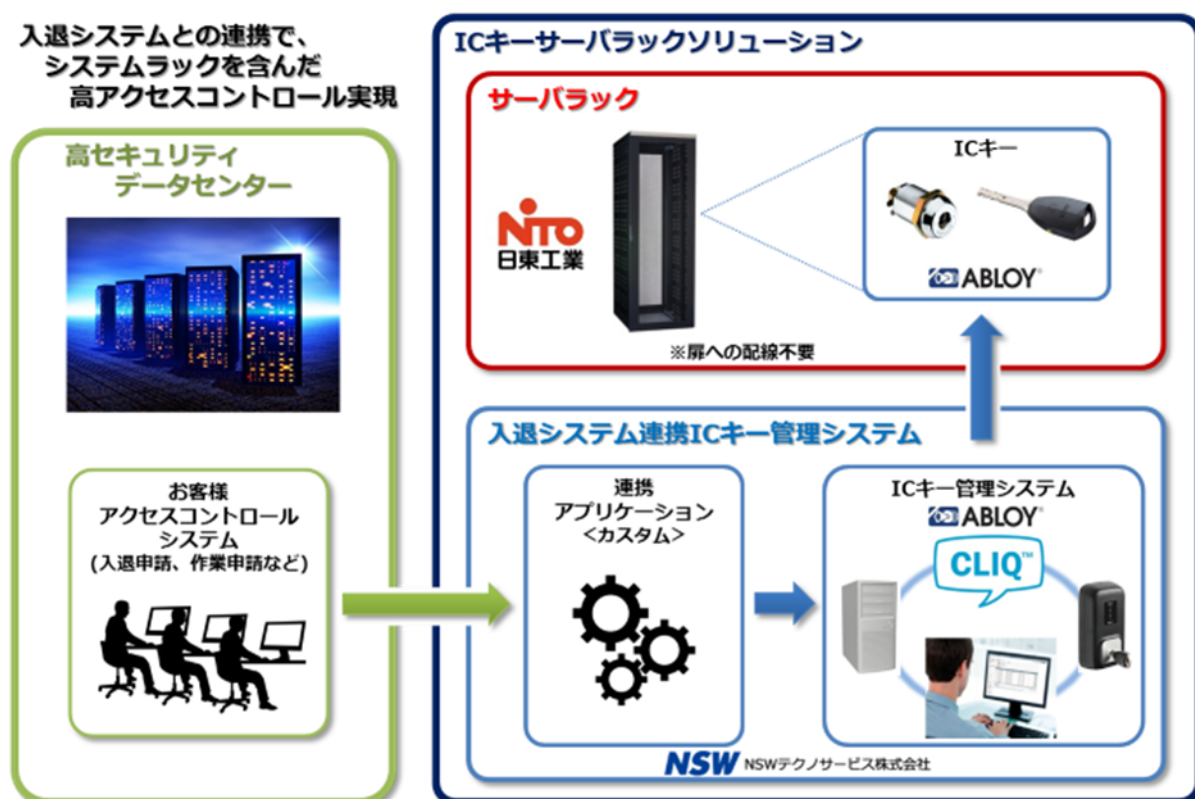


日東工業とNSWテクノサービス、ICキーサーバラックソリューションで協業 ～データセンター向けに配線不要の高セキュリティなアクセスコントロールを実現～

日東工業株式会社（本社：愛知県長久手市、取締役社長 佐々木 拓郎、以下 日東工業）は、日本システムウェア株式会社のグループ企業であるNSWテクノサービス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 中山 寿人、以下 NSWT）と、高セキュリティデータセンター向けに入退システムと連携可能なキーサーバラックソリューションの提供において協業することを本日発表いたします。

データセンターに求められるセキュリティレベルは年々向上しており、センター内やサーバ室への入退管理だけでなく、サーバラックへのアクセスにも高いセキュリティが求められています。このたび、両社のデータセンター向けソリューションを融合することにより、ICキーで指定ラックのみを施開錠し、アクセス履歴情報が残るセキュアなサーバラックソリューションの提供が可能になりました。本ソリューションは既存の入退システムとの連携が可能で、セキュリティレベルの向上に貢献します。さらに、ヒューマンエラーのリスクを抱えるサーバラックへの電源・ネットワークケーブルの配線も不要となるため、運用品質面でも向上が図られます。

■入退システム連携ICキーサーバラックソリューションの概要



日東工業は、サーバラックの設計・製造・販売を手掛けており、さまざまなニーズに合わせたサーバラックの提供を行っています。これらのノウハウを生かし、このたびNSWTのシステムと組み合わせることで省施工・高セキュリティなサーバラックを実現します。

NSWTは、2014年6月より提供しているセキュリティソリューション「CLIQソリューション」(フィンランドABLOY社製)を活用し、入退システムと連携したカスタムアプリケーションを開発します。データセンターの利用企業・作業者は、ABLOY社製のICキーを利用することで、事前に予約したラックのみに対して申請した時間内に限ったアクセスが可能となります。

既に本システムは、来年度稼働予定の高セキュリティデータセンターへの導入が決定しています。今後日東工業とNSWTは、ICキー付サーバラックの標準化やラック数に応じたサービス提供モデルを検討していき、システム構築・導入から監視運用サービスに至るまで、きめ細かなサービス提供に向けて取り組んでまいります。

会社概要

■日東工業株式会社

日東工業は配電盤、ブレーカ、機器収納キャビネット、EV充電器などの製造販売を行う電路設備のリーディングカンパニーです。サーバラックや光接続箱などのネットワークインフラ分野にも強く、1948年の設立以来、電気と情報通信のインフラを支えることが日東工業の使命です。特に汎用キャビネットにおいて国内トップシェアとして認知され、その高い信頼性からあらゆるフィールドで数多くの実績を積んでいます。詳細は、<https://www.nito.co.jp/>をご覧ください。

■NSWテクノサービス株式会社

1990年創業。ITソリューションプロバイダのNSW(日本システムウェア株式会社)のグループ企業です。NSWとともに、各業種対応のシステム開発、大規模システム運営、データセンターでのアウトソーシングなどをワンストップで提供します。また、モバイル端末・カーエレクトロニクスなどの組込みシステム開発を行うほか、LSIやボードの設計開発も手掛けています。これらの実績を生かし、ITリソースを提供するだけでなく、監視・運用などのデータセンターソリューションや移行設計などのインテグレーションを含めた幅広いサポートを提供するクラウドコンピューティングサービスも実現しています。詳細は、<http://www.nswt.co.jp/>をご覧ください。

以 上